

号外 imaが本格的にオフショアへ参戦!

imaは遂に大海原へと進路をとる。まずはダイビングペンシルから。強力なオフショアテスターを迎え、実釣テストを繰り返してきた。誘い出しのパイオニアと言われる木下真その人である。丹後半島をホームにしながらヒラマサを追い求め九州まで遠征を繰り返す。シーズンに20回は船に乗るという強者である。

Banett 190F



Banett 160F



木下真

オフショアキャストゲームを得意とし、マグロ、ヒラマサ、GTを追い求め日本全国に出没する行動派アングラ。体育会系に似合わない繊細なルアー操作は圧倒的なバイト数を叩き出すことで知られている。近年は日本海輪島通いが多く、黒マグロ、大型ヒラマサを仕留めている。クラブブルーハンター(青物組合)会長。

船上では、一投目から真剣勝負。
2012年より、日本海・丹後エリアで幾つものプロトを使ってテストを繰り返して、ようやく完成を見た「ima オフショアペンシル」。
190mm・65gというスペックはこの手のルアーとしては最軽量と云える。初中級者でも扱いやすく、強固なタックルを用いなくても繰り返してフルキャストできるようなウェイトバランスとフォルムがこのルアーのコンセプト。「投げやすい」ということが、手返しの良いを生み、アングラの疲労を軽減、よりよい釣果へと近づける。
飛距離・アクション・バイト数…これをとつても、一投目に結びにふさわしい出来栄となった。

バナット190F

Banett 190F

[全長]190mm [重量]65g(フックレス) [推奨フック]ST66 #2/0

3,800円(税別)

バナット160F

Banett 160F

[全長]160mm [重量]43g(フックレス) [推奨フック]ST66 #1/0

3,400円(税別)

2014年4月25日 発売!

巨大なS字アクション
短い距離でもしっかり食わせる、オオモノも思わず口を使うアクションを目指し、従来のダイビングペンシルの倍に相当するピッチのS字を念頭に置いて設計。アクションことしつかりと水を噛み、着実にダイブする。アクションのさせ易さはこのルアーの特筆すべきポイントで、ロングレンジでも見切られない安定したアクションを演出する。リズムよくアクションさせられることでアングラの集中力を切らさず、オフショア初心者も安心してビックゲームに挑める。手返しを倍増させるウェイト設定と、今までにない大きなS字アクションでテストの実績も十分。輪島で1.8kg、1.3kgのヒラマサをキャッチし、2014年正月、玄界灘で1.4kgのヒラマサも仕留めている。

バナット190F



イワシ #BN190-001

トビウオ #BN190-002

サンマ #BN190-003

クリスタル #BN190-004

バナット160F



イワシ #BN160-001

トビウオ #BN160-002

セグロ #BN160-003

クリスタル #BN160-004